

報道機関 各位

熊本大学

越境学習事業「ことらぼ@くまもと 2025」
～都市圏企業と地域企業の共創によるイノベーション創出へ～

熊本大学と株式会社日本能率協会マネジメントセンター（JMAM）では、令和6年度より越境学習事業「ことらぼ@くまもと」を開催しています。

本事業は、熊本大学と自治体等が主催する地域課題をビジネスで解決する人材育成を目指した「**未来創造塾**」の修了生と多様な業種・職種の都市圏企業社員との共創により地域課題を解決するイノベーションを創出する約5か月のプログラムです。

つきましては、今年度も「ことらぼ@くまもと 2025」を開催し、下記のとおりセッション2のリアル講座を行いますので、取材方よろしくお願いたします。

取材いただけます場合は、下記担当者宛にご連絡（電話またはメール）いただけますと幸いです。

記

1. 日時（セッション2） 令和7年8月20日（水）12時30分～17時

2. 会場 YAMAGA BASE
（熊本県山鹿市鹿央町千田4187）

3. 事業の概要

- （1）期間 2025年7月3日（木）～11月17日（月）
- （2）方法 SNS・ビデオ会議等によるオンライン開催及び山鹿、玉名、菊池でのリアル開催
- （3）講師 熊本大学副学長・研究開発戦略本部地域連携戦略部門・教授 金岡省吾ほか

4. 令和7年8月20日（水）当日スケジュール

12:30～13:00 開講・オリエンテーション

13:00～14:00 基調講演

「地方創生最前線」熊本大学副学長・教授 金岡省吾

14:00～17:00 チーム活動

※21日（木）～22日（金）については、山鹿市、玉名市、菊池市チームに分かれ現地にて活動します。



<お申し込み・お問い合わせ先>

○熊本大学 研究開発戦略本部 地域連携戦略部門
担当：岩田
TEL 096-342-2042
MAIL ken-igt@kumamoto-u.ac.jp

【ことらぼ@くまもと事業概要について】

(1) 内容

「ことらぼ@くまもと」は、熊本大学と自治体等が主催する地域課題をビジネスで解決する人材育成を目指した「未来創造塾」（全国9か所、うち熊本県内6か所（令和6年度末現在））の修了生と県内外企業の社員とがプロジェクトチームを編成し、約5か月の活動を通じてビジネスの視点から地域企業の課題と地域課題の両方を解決するプロジェクトを発表する越境学習プログラムです。

今年度については、山鹿、玉名、菊池の「未来創造塾」修了生が受入企業となり、県外企業から12名、県内企業から2名の計8社14名が参加する予定となっております。

〈越境学習とは〉

普段勤務している会社や職場を離れ、まったく異なる環境に身を置き働く体験をすることから新たな視点などを得る学びのこと。実際の社会課題の現場に赴き、多様なステークホルダーと共創しながら課題解決に向け取り組むことが、これからの時代に必要とされる人材の育成に寄与するとして注目が高まっている。

(2) 全体スケジュール

<越境前> Session0	Session1	Session2	Session3	Session4	Session5	振り返り Session
オンライン 15:00~18:00	オンライン 10:00-17:00	地域訪問 2泊3日	オンライン 10:00-17:00	地域訪問 2泊3日	オンライン 10:00~17:00	オンライン 15:00~18:00
・チェックイン ・越境学習の理解	・自己理解 ・地域/テーマを知る	・地域視察・体験 ・チーム活動開始	・中間報告とFB ・活動の振り返り	・プロトタイプ ・中間報告とFB ・活動の振り返り	・活動報告とFB ・越境振り返り ・チェックアウト	・自組織での実践と還流報告
7月3日(木)	7月24日(木)	8月20日(水) ~8月22日(金)	9月24日(水)	10月20日(月) ~10月22日(水)	11月17日(月)	12月23日(火)